

令和4年度新型コロナ対応地方創生臨時交付金事業効果検証シート

交付対象事業の名称
デジタル田園都市国家構想推進交付金

担当部局名	企画部
担当課名	地域・離島課
電話番号 (職場代表)	098-866-2370

実施計画No	地方単独・国庫補助	所管省庁	事業始期	事業終期	臨時交付金の種類	交付対象事業の分類（項目別）	臨時交付金充当額（千円）
154	国庫補助	内閣府	令和4年4月	令和5年3月	通常分交付金	③-Ⅲ-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	15,957千円
<b>■事業概要</b> ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）						<b>■実施主体（沖縄県、市町村、民間団体等）</b>  ・沖縄県企画部地域・離島課	
①新型コロナウイルス感染症対策として、デジタル技術を活用し人と人との接触機会を減らすため、ICTを活用したオンライン学習塾の運営支援による子供の学習機会の確保や、AIを活用した高齢者等の見まもりセンサーの運用支援に取り組む事業者を補助する。 ②補助金 ③補助金 30,000千円×1件、12,040千円×1件 ④オンライン学習塾の運営事業者、高齢者等の見まもりセンサー運営事業者							
<b>■事業実績・事業効果</b>							
<b>【事業実績】</b> ・オンライン学習塾の拠点を7箇所設置した。 ・50世帯に対して見まもり支援を実施した。							
<b>【成果（効果）】</b> ・満足度についてアンケート調査を行った結果、オンライン学習塾にあつては満足以上が81%、高齢者等の見まもり支援にあつては満足以上が74%であつた。 ・デジタル技術の活用により人と人との接触機会を減少させることで、新型コロナウイルス感染症のまん延防止に寄与したものと考ええる。							
<b>■当該事業に対する効果検証の方法（関係団体アンケート、ヒアリング）</b>							
<b>【アンケート調査】</b> オンライン学習塾及び高齢者等の見まもり支援の利用者に対してアンケート調査を行った。 ・アンケート回答数： オンライン学習塾の利用者53名、高齢者等の見まもり支援の利用者40名 <主な質問項目> ・オンライン学習塾 事業の満足度、授業のわかりやすさ等 ・高齢者等の見まもり支援 事業の満足度、期間中良かったこと・困ったことの有無及びその内容等							
<b>【参考情報】</b> オンライン学習塾受講者数及び高齢者等のみまもり支援参加世帯数 オンライン学習塾受講者数67名 高齢者等のみまもり支援参加世帯数50世帯							
<b>■当該事業に対する関係団体からの意見・評価（県民からの意見を含む）</b>							
<b>【意見・評価】</b> ・オンライン学習塾 アンケートの回答内容によると、回答の約81%が満足以上であつた一方、約2%が不満との回答であつた。 授業のわかりやすさについては、回答の約85%がとてもわかりやすかつた又はわかりやすかつたと回答した一方、約15%が少し難かつた又は非常に難かつたとの回答であつた。 ・高齢者等の見まもり支援 アンケートの回答内容によると、回答の約74%が満足以上であり、残り26%は普通との回答であつた。また、期間中良かったこととしては、見守られていて安心と回答した者が27名いた一方、端末の操作が上手くできなかつたと回答した者が8名いた。 自由記載の回答として、家族との連絡が密になつたとの意見のほか、事業実施区域内への周知が重要である旨の意見があつた。							
<b>【課題】</b> ・オンライン学習塾については、受講生の保護者等と連携しながら、受講生の参加意欲を高めつつ、わかりやすい授業の実施に取り組む必要がある。 ・高齢者等の見まもり支援については、取組をより広く普及させるため、周知等に関して事業実施区域内の市町村や関係団体との連携を強化する必要がある。							
<b>■事業に対する改善余地の検証（取組の効果の更なる向上の視点より）</b>							
・オンライン学習塾については、受講生の保護者等にメール等で学力テスト等の情報を共有して連携の強化を図るとともに、授業内容の改善に取り組む。 ・高齢者等の見まもり支援については、事業実施区域内の市町村や関係団体との連携を強化しながら、より効果的な周知の実施に取り組む。							